

みんなで創りましょう！ ふじさわの将来 ～「藤沢市新総合計画」のスタートにあたって～

青い海とみどり豊かな自然、太陽の恵みに抱かれる湘南藤沢。江戸時代の浮世絵にも描かれた江の島や湘南海岸は、日本を代表する観光地として発展し、日本史にその名を刻む神社仏閣や東海道五十三次の宿場町の面影を残す街並みなどは、藤沢の長い歴史と文化を築いてきました。これを礎として、藤沢市は「自然と人と街」が共存する都市として成長を続けています。

この地には遠い昔から人々が集い、多くの動植物が生命を育んできました。私たちは、この恵まれた環境を守り・育み、次の世代へ引き継いでいかなければなりません。今日の藤沢の繁栄をもたらした最大の推進力は、「市民力」という市民の皆様の英知、そして「地域力」という地域の連携と行動です。

この市民力・地域力が、藤沢市の将来の夢を描いた『藤沢市新総合計画～私たちの政府が創る藤沢づくり～』を完成させました。これまでの一般的な総合計画は、行政が行う活動を示し、それを計画的に実施するために定めるものでした。しかし、この藤沢市新総合計画は、市民の皆様をはじめ、地域や学校、さまざまな団体や行政などが積極的に連携・協力しながら、すべての人の豊かさや暮らしやすさを追求し、行動するためのものです。

策定にあたっては、地域の意思決定機関である「地域経営会議」、地域経営会議委員と市民公募委員による「地域経営戦略100人委員会」、そしてアンケートの実施と市民討論会を組み合わせた「討論型世論調査」などを実施いたしました。延べ3万人以上の市民の皆様にご尽力をいただき、おかげさまで、市民力・地域力・行政力を結集した新総合計画が完成いたしました。

この計画を新しい藤沢市の羅針盤として、「市民の目線による市民経営」をさらに加速させ、「いまでも未来も住み続けたいまち湘南ふじさわ」の実現をめざしてまいります。すべての人が夢と希望と笑顔にあふれる湘南藤沢の将来を、すべての人のチームワークで創っていきたく願っておりますので、お力添えくださいますようお願いいたします。

最後に、新総合計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました皆様、藤沢の将来を真剣に考えていただいた皆様に、心から感謝を申し上げます。

2011年（平成23年）4月

海老根 靖典

